

細島小学校「よのなか教室」

講師 黒木 繁人さん 旭建設の社員の皆様（旭建設株式会社）

1 ねらい： 2学期の「よのなか教室」で若い社会人の方から話を聞いた。今回は、勤務先を訪問し、社長の話を聞き、会社全体の様子を見学することで、卒業を前に、希望や夢をもってがんばることの大切さを学ばせる。

2 期日： 平成28年1月22日（金） 3校時（10：30～11：30）

3 受講児童数： 第6学年 17名

4 学習の流れ

学習内容及び学習活動	指導上の留意点
1 黒木繁人さんに質問 ・ プライベート編（夢、年齢、出勤時刻） ・ 仕事編（なぜ社長に、仕事内容、従業員の数、気を付けていること、大変なこと、楽しいか） 	○ 前もって児童には黒木さんに質問したい内容を聞いておき、その内容を2つの項目において知らせておく。 ○ 児童には、お礼の手紙を書くことを伝えておき、そのためのメモ用紙を渡しておくことで、メモの大切さを意識させるようにする。
2 会社内の見学 ・ 仕事をスムーズにするための工夫や改善（書類や道具、整理整頓の徹底など） ・ 会社のスローガン  	○ 会社内の見学をする際は、前回の松林さんの話と関連付けることで、児童に目的意識をもって見学させるようにする。 
3 トイレ清掃 ・ 社員の方からの指導	○ 実際に社員の方とトイレ清掃を体験させることで、「カッコいい大人とは、人の嫌がることをする人」ということを実感させる。

5 児童の感想

旭建設の様子で学んだことや感想を書きましょう。

今日はとても勉強になる1時間ありがとうございました。
 まず、「マイナスではなく、プラスに考える」ということです。僕は、もう無理だ、と思ったときや、「面倒くさい」と思ったときは、マイナスに考えていたのですが、「プラス」に考えていきたいと思います。
 次に、実際にトイレを掃除したら、とても気持ちよくなりました。トイレはきれいなというイメージしかなく、けど旭建設のトイレはとてもきれいで、よかれ全然ありませんでした。ほかで掃除してトイレを掃除するときは、旭建設みたいにピカピカにしたいです。
 最後に、おどろいたことは旭建設は建設業のほかにもしょうちゅうも作っていることです。理由は日向をスリールしたいという思いからでした。そして「あいさつ人間に不幸なし」という言葉を、もれないようにしたいと思いました。
 本当にありがとうございました。

旭建設の様子で学んだことや感想を書きましょう。

今日、私が旭建設に行き、まず思ったことは、とてもキレイだということです。整理整頓がちゃんとされていて、すごいと思いました。旭建設でされていた片づけの工夫を学校でもやると良いと思いました。
 社長の話を聞いて、「あいさつ人間 不幸なし」という言葉が心に残りました。細島小では、あいさつをがんばっています。毎朝校門に立ってあいさつ当番を1週間ごうたいでやっています。朝だけでなく、お客さんがいらした時や、下校中も相手に届く声で、たれにでもやるようにしています。
 それと、3K+GのK(からこい)は、人がいいやがることをしたり人に親切にすると意味だと知って、深い意味があるんだと思いました。
 今日、約1時間の中で、将来に関係することをたくさん学びました。
 今日は、ありがとうございました。

6 授業者の気付きや学び

- 前回の松林さんの授業と関連させて企業を訪問したことで、児童が目的意識をもって、黒木さんの話を聞いたり、会社内の見学やトイレ清掃をしたりすることができた。
- 普段、学校でも指導している整理整頓やあいさつの大切さを、改めて社員の方から伝えられたことで、児童も意識して臨むようになってきた。
- トイレ清掃を社員の方が熱心に取り組む姿を児童が見たことで、児童自身も熱心にトイレを掃除する姿が見られた。